

ハイプレタスコン技術資料

D-500セッター(凝結調節剤)

デンカ株式会社

ハイプレタスコン用凝結調節剤(D-500 セッター)の使用法

ハイプレタスコンは、速硬性のグラウト材ですので、注水、練混ぜ後20～30分程度で硬化します。作業時間を長くしたい場合は、D-500セッター(凝結調節剤)を使用することにより、確保できます。

1. 試し練り

ハイプレタスコンは、気温およびLotにより、硬化時間の変動がありますので、必ず、《試し練り》を行って、硬化時間を確認して下さい。

2. D-500セッターの使用法(例)

D-500セッター1kgを10%の水に入れて溶かした、10%濃度のD-500セッター水として準備する。

3. 練混ぜ方法(例)

◎ポンプ圧送する場合

ハイプレタスコンType-1：5袋練り

水計量バケツにD-500セッター水(10%溶液)を700cc(1袋当たり0.056%)入れてから、水を入れて合計21%として計量する。角型高速ミキサの中に入れ、攪拌しながらハイプレタスコンを徐々に投入し、全材料投入後2分間練り混ぜて下さい。

練混ぜ終了後、モルタルをポンプのホッパーに入れて下さい。

注) ポンプのホッパーのモルタルが少なくなり、airを吸わない程度まで少なくなってから、次のモルタルを入れて下さい。

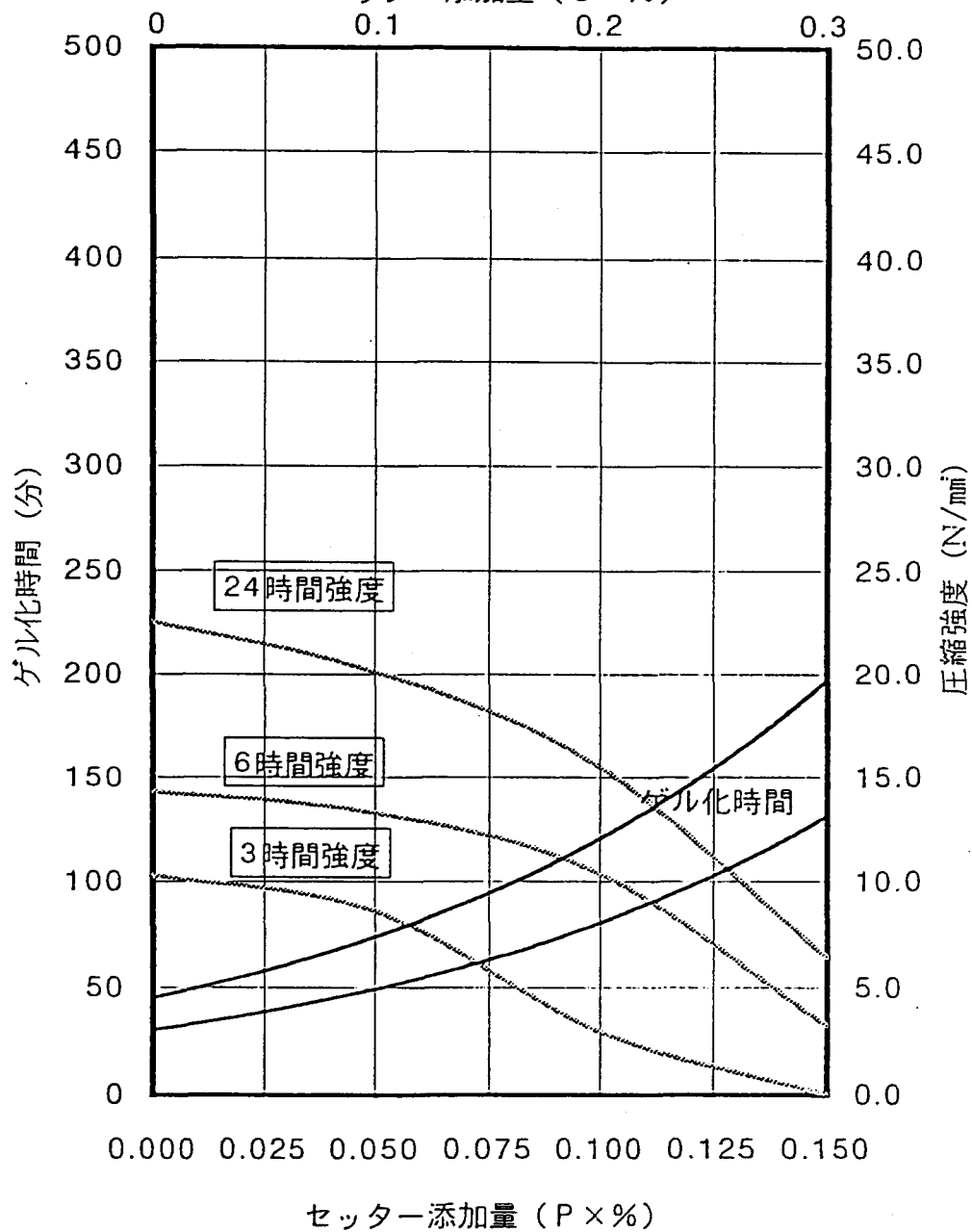
できる限り、前に練ったモルタルと混ぜないこと。

練混ぜ時間の違うモルタルを混ぜると、硬化が早くなります。

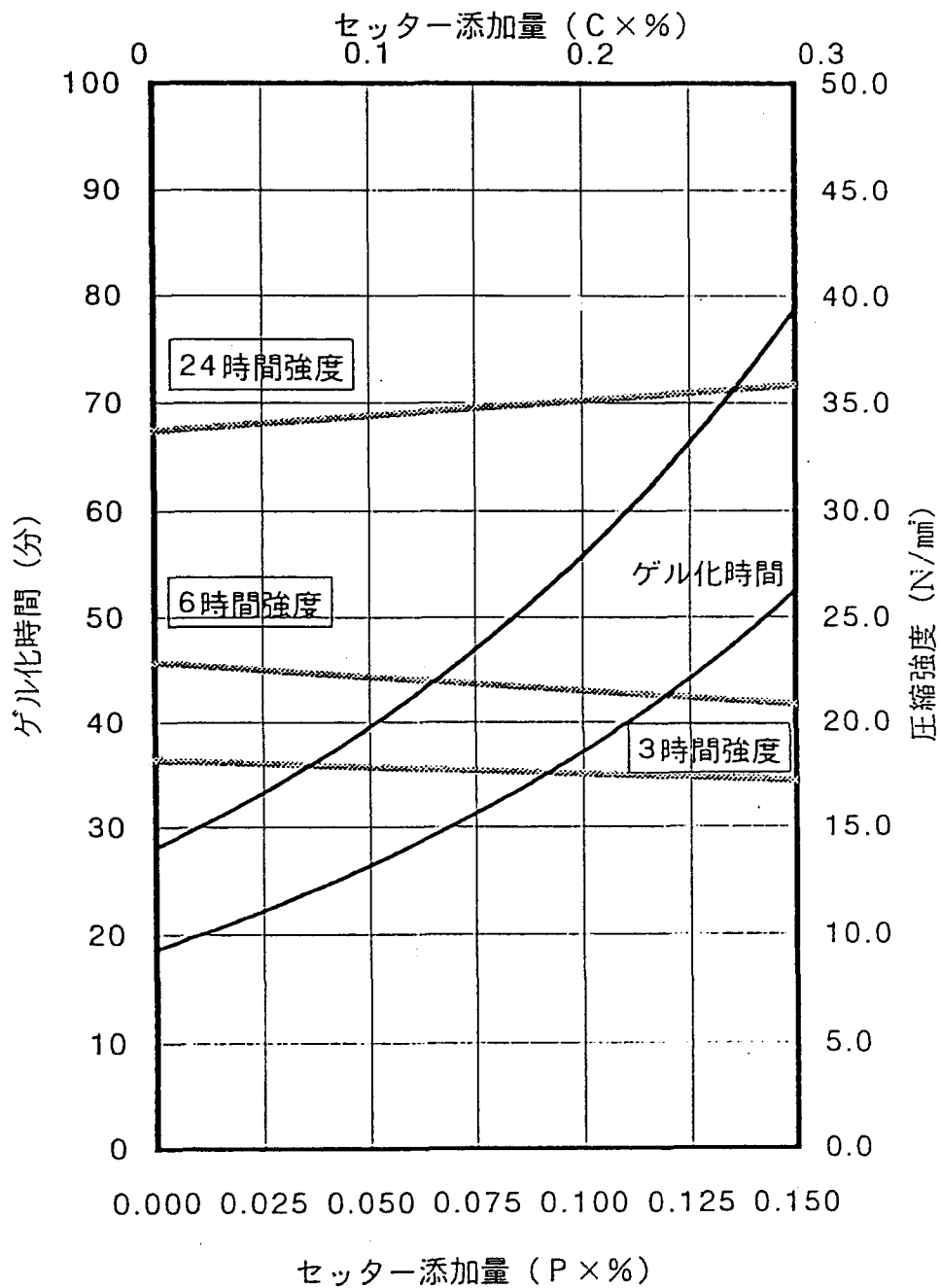
4. 異常が生じてポンプを停止する場合は、素早くモルタルを排出し、水洗いを十分に行ってください。

ハイプレタスコンT-1 5℃

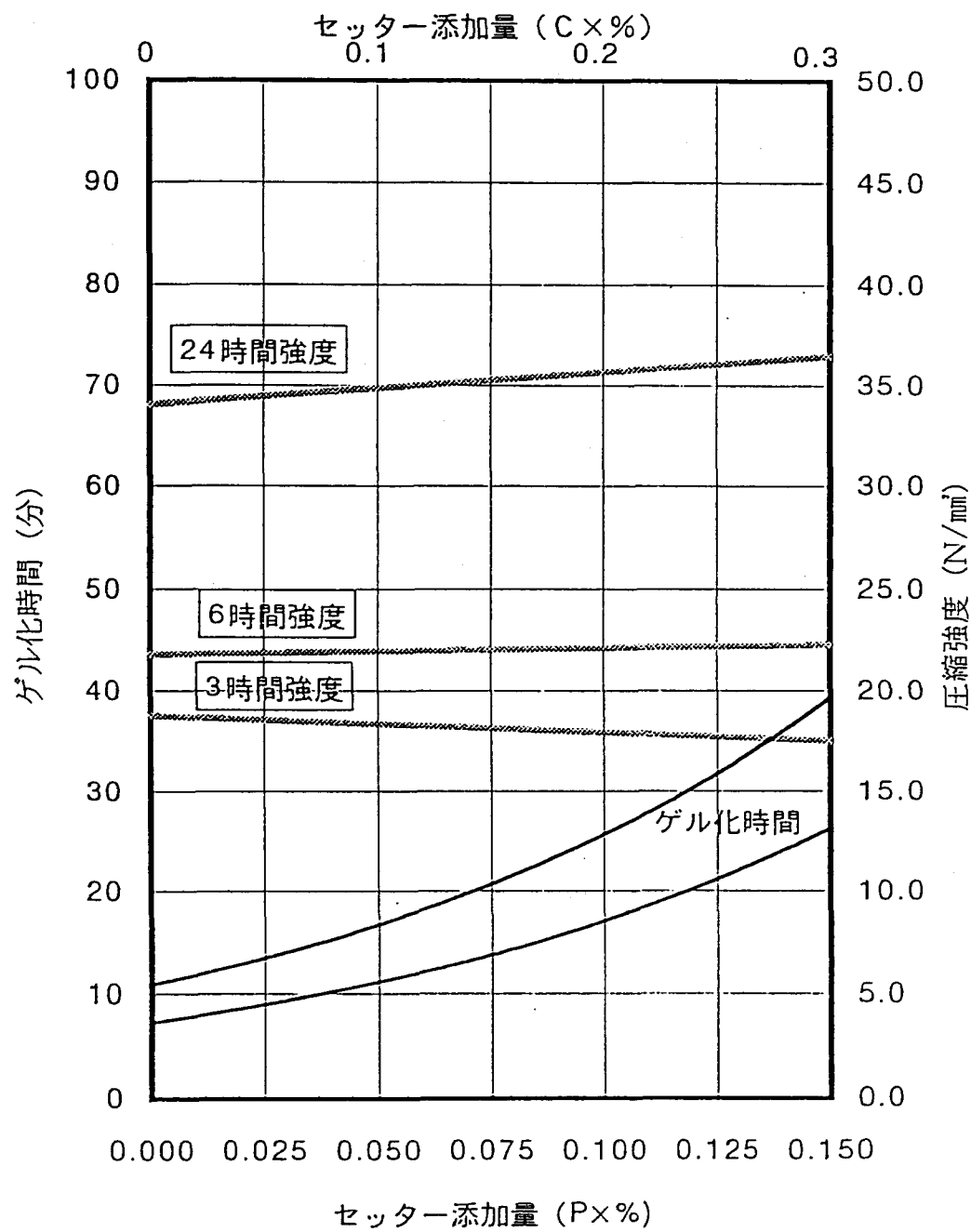
セッター添加量 (C×%)



ハイプレタスコンI-1 20℃

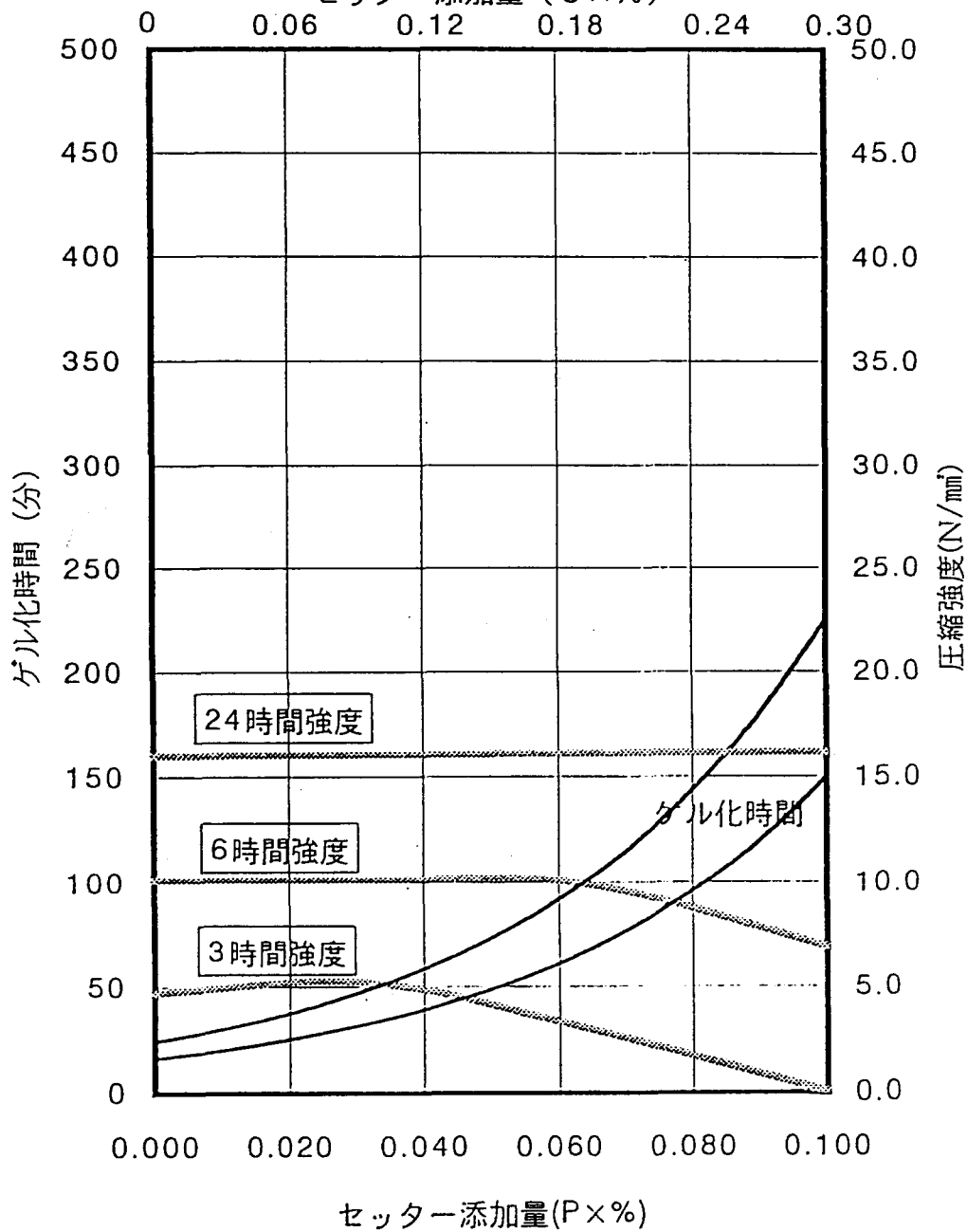


ハイプレタスコント-1 30℃



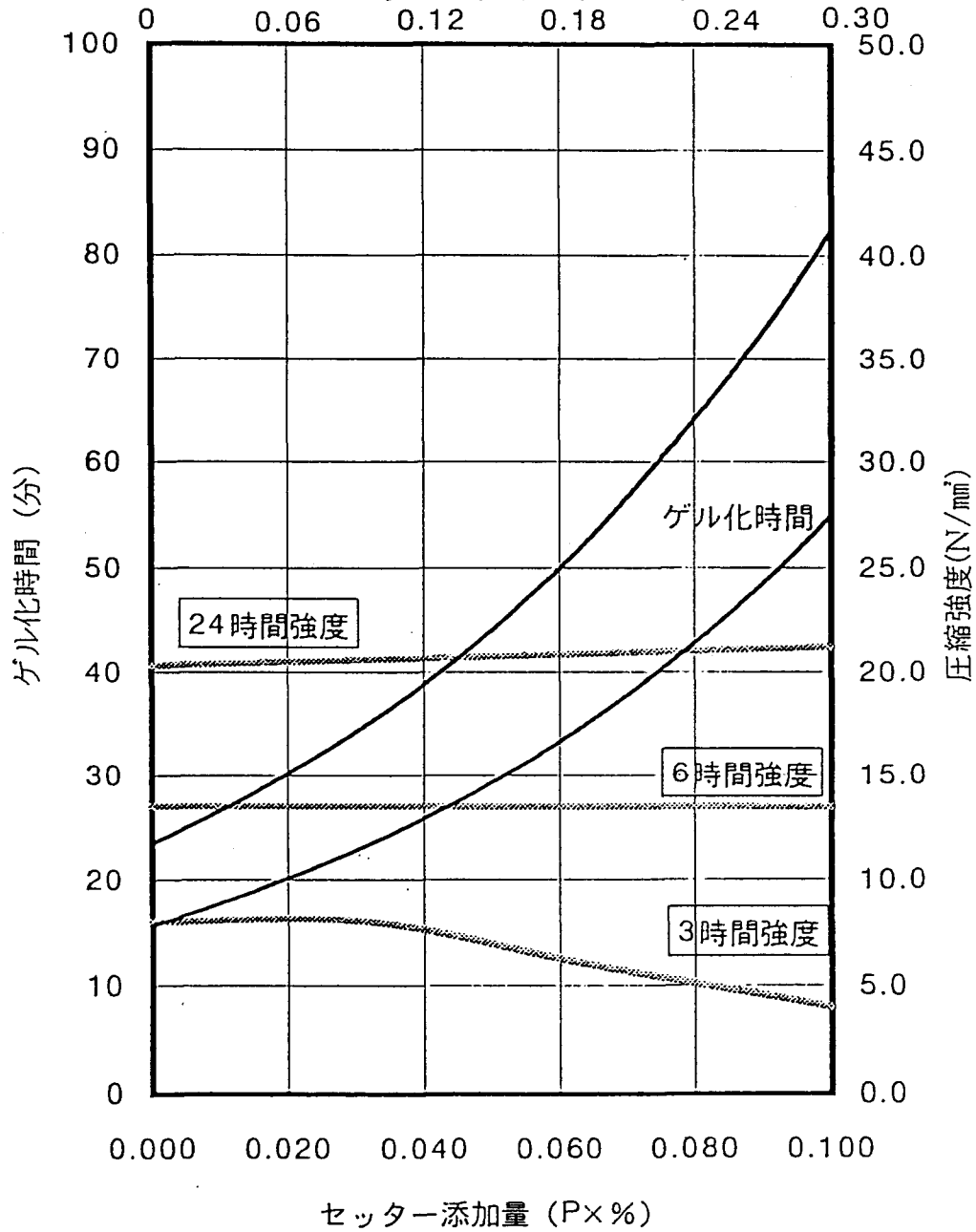
ハイプレタスコンT-2 5°C

セッター添加量 (C×%)

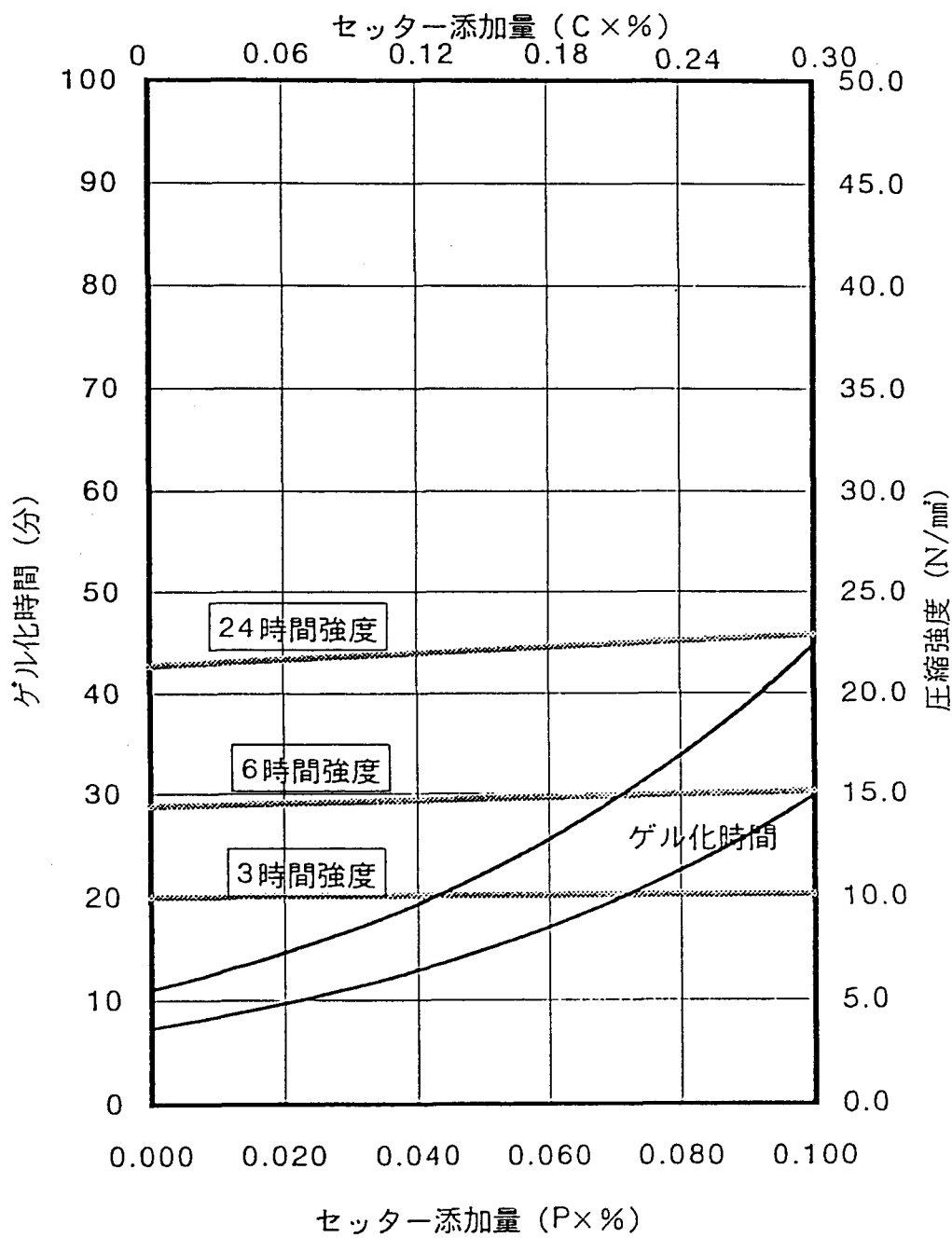


ハイプレタスコンT-2 20°C

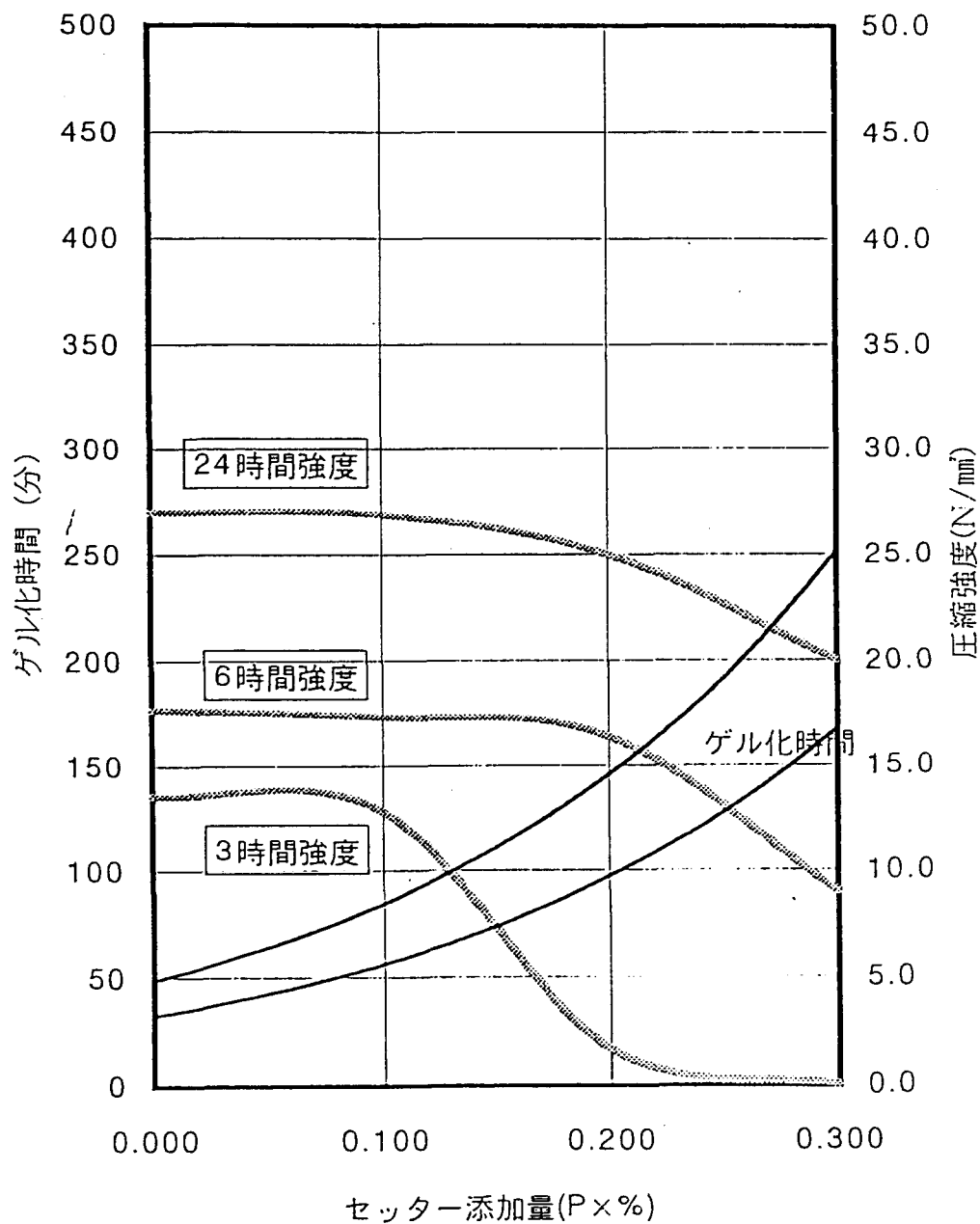
セッター添加量 (C×%)



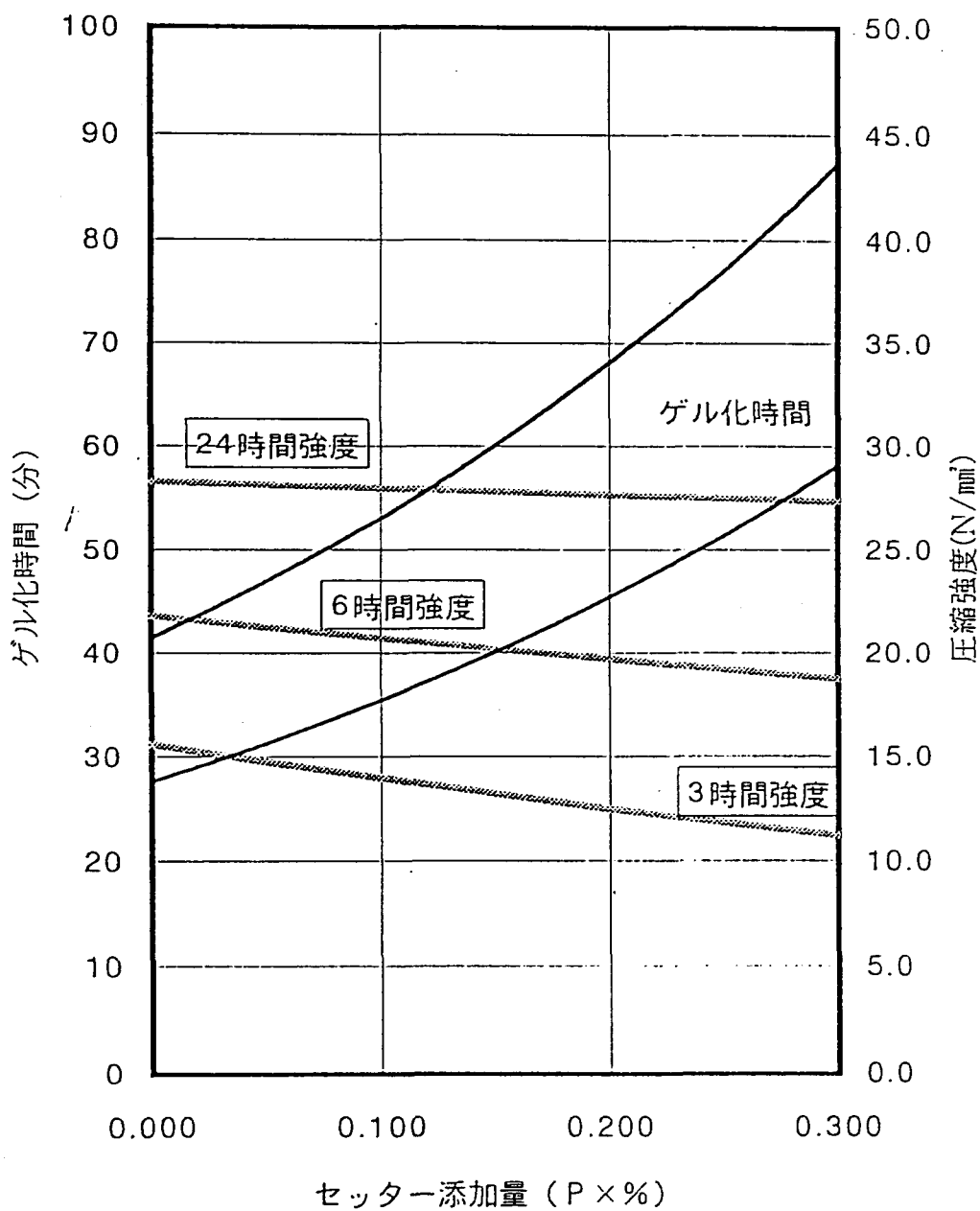
ハイプレタスコンT-2 30℃



ハイタスコンセメント 5°C



ハイタスコンセメント 20℃



ハイタスコンセメント 30℃

